

## <大浜見聞録> データを集める次世代酪農

2021/04/01



データを有効に活用する次世代酪農が各地で動き始めている。大浜平太郎が取材。栃木県大田原市にある最先端の牛舎【施設】「グリーンハートティーアンドケイ」を訪問。宇都宮大学とパナソニック環境エンジニアリング、オリオン機械などが共同開発した。牛舎は外とは壁で隔離され閉鎖されている。パナソニック環境エンジニアリングが設計施工を手がけた。約1500台の換気扇が設置されている。従来の牛舎は壁のない開放型牛舎で換気は自然に任せていた。ただ、牛は熱に弱く、夏の搾乳量が20%以上減少する場合もあり暑さ対策が課題だった。換気扇により熱ストレスを下げ、搾乳量が年間約16%増加したという。建設費用は約8000万～1億円。通常の開放型牛舎と比べると約1500万円のコスト増になる。さらに、パナソニック環境エンジニアリングは2020年に新たなシステムの運用を開始した。カメラを設置して牛の位置や密集度を把握し、最適な換気扇の風力などをAIが導き出す。将来は牛の健康状態までカメラで識別したいという。パナソニックは2025年までに酪農を含めた農業分野で100億円の売上高を目指している。

[放送データ]

放送日： 2021/04/01

TV局： テレビ東京

番組名： Newsモーニングサテライト

番組ジャンル： ニュース/報道

